**地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業**

**（環境省R&D事業）**

**応募書類（申請書・ヒアリング資料）の提出前チェックリスト**

**（令和７年度二次公募用)**

* 環境省R&D事業への応募を御検討いただき、ありがとうございます。応募書類の提出に当たって、本チェックリストの各項目を御確認いただくようお願いします。
* 本チェックリストは応募書類とともに提出してください。

**１．提案の技術開発課題名、技術開発代表者の氏名（所属する技術開発機関等の名称）**

|  |  |
| --- | --- |
| **確認日** | **令和７年　　月　　日** |
| **技術開発課題名** |  |
| **技術開発代表者の氏名(所属する技術開発機関等の名称)** |  |

**２．応募書類（申請書・ヒアリング資料）のチェックリスト**

|  |  |
| --- | --- |
|  | **確認項目**下記の項目を確認して、□にチェック（レ又は■）を入れてください。 |
| 申請書 | □ 公募開始時の報道発表で配布した最新の様式を使用した（右上部に「令和７年度二次公募」の記載がある）□ 各記載項目は指定ページ数以内で作成した□ 記載・指示（斜体）を削除した□ 記載漏れがないか確認した（英語課題名、デコ活応援団への参画／デコ活宣言の登録、事業実施場所、税の滞納がないことの確認、共同実施者の経費　など）□ 各項目右上＜技術開発代表者氏名＞を記載した□ ＜実施体制・組織＞の「技術開発機関等の名称」と「技術開発機関等の数」、「技術開発者の氏名」と「技術開発者の人数」が整合している□ エフォートは適切である（５％以上となっており、他の実施・提案中の事業との合計が100％を超えていない） |
| ヒアリング資料 | □ 公募開始時の報道発表で配布した最新の様式を使用した（右上部に「令和７年度二次公募」の記載がある）□ 各記載項目は指定ページ数以内で作成した□ 記載・指示（斜体）を削除した□ 申請書の記載内容と整合している（課題名、経費、CO2数値・単位など）□ 技術開発項目（A1～A3、B、C、D）の記載漏れはない（項目名の変更は不可）□「(2)実施計画等④【エネルギー起源CO2削減効果】」と「〇CO2削減効果」の記載内容（数値・単位）が整合している□ 文字のサイズは10.5pt以上であり、見やすい図表となっている |